

2025年 10月25日 紅葉が見ごろを迎えていた 鋸岳 （海谷三山）
メンバー L 谷内 森田

新潟県糸井川市に連なるバリエーションルートの海谷三山(頸城駒ヶ岳・鬼ヶ面山・鋸岳)。

鋸岳(1631m)に秋晴れの日、往復してきました。

戸倉山や雨飾山に登った時、途中で見た海谷三山について初めて教えてもらった時のこと。ひときわ目をひく格
かっこ良い岩塊に惹かれていつか登りたいと思っていました。

6:20 雨飾山駐車場は8割がた埋まっていました。ほとんどの人は大人気百名山、雨飾山に向かっているはず。



登山口から清々しいブナ林を過ぎ、二つの沢の渡渉(写真撮るのを忘れた)。水に浸かることなく無難にまたいで渡れますが、その前後のトラバースは片側が落ちており足幅も狭い。苔むした石が滑りやすく、この細いトラバースには神経を使いました。下山時は、岩場の下降よりも注意が必要でした。



清々しいブナ林 壮観



鋸岳

その後、気持ち良く高度を上げる。ところどころで黄色く色づいた木々の木の間からの展望を楽しめます。
バリエーションルートですが、ピンクテープも多く迷うことはない。道も整備されています。
主稜線に出て、標高 1280m雨飾山分岐でヘルメットとスリング簡易ハーネスを装着。

岩場の手前で関西から来たという 10 人ほどのガイドパーティーを抜いて山頂へ。
山頂手前は鎖や固定ロープのザレた急斜面が続きます。岩場ではスリング簡易ハーネスが活躍しました。

5～6人でいっぱいの狭い山頂に到着。そこには360度ビューがありました。
まずは眼前に大きく雨飾山。焼山。険しい岩塊から後立山連峰。黒姫山と隣の鬼ヶ面山の奥には日本海。
かっこいい海谷山塊の阿彌陀山。

鋸岳。渡渉あり、岩場あり、眺望良し。標高の数値以上にアドベンチャーな山で面白かったです。
紅葉の彩りあるこの時期でさらに良かった！

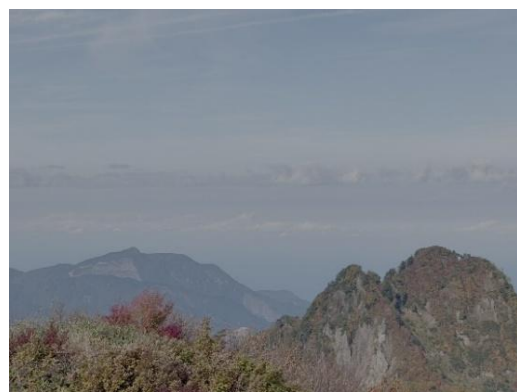
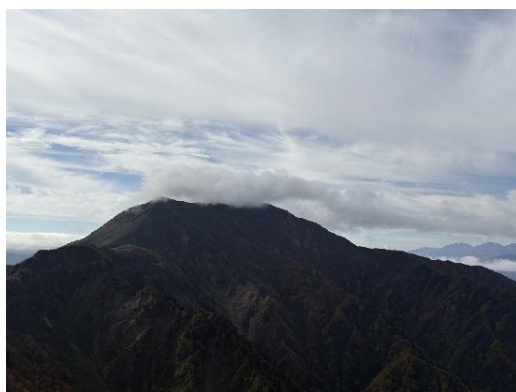
次回は魅力的なこの海谷三山(頸城駒ヶ岳・鬼ヶ面山・鋸岳)を周回ルートで再訪したいです。
絶壁に架かる長ーい長ーい二段梯子、ロープから手が離せない急降下を楽しめるそう。期待！

【コースタイム】

6:30 雨飾山山荘駐車場 7:20 渡渉 8:00 海谷三山主稜線、雨飾温泉分岐 9:00 鋸岳
10:20 海谷三山主稜線、雨飾温泉分岐 7:20 渡渉 11:20 雨飾山山荘駐車場



雨飾山



左 黒姫山

右 鬼ヶ面山



鬼ヶ面山と日本海



海谷山塊 阿彌陀山



ナメコ♡